

各種大会・活動におけるガイドライン（注釈）

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策上、(公財)日本バスケットボール協会(JBA)より発出されております『JBAバスケットボール事業・活動実施ガイドライン(手引き)第3版』を遵守し、チーム活動(練習試合、合宿なども含む)や大会を実施して頂きますようお願い致します。

尚、大会等の実施に当たっては下記、注釈をご確認をお願いします。

- ・大会は当面の間無観客あるいは、極力少ない人数での開催とする。
- ・稼働役員についても最低人員での開催とする。
- ・練習、大会において十分に感染予防措置を行う。
- ・大会への参加の場合、開催の4日前の練習試合や合同練習は控える。
- ・大会や合宿などでの外食や多人数での交流は控える。

【大会の参加資格】

選手、チームスタッフは大会4日前～大会期間中において、以下に該当しないこと。

- ① 37.5℃以上の発熱がある。
- ② 発熱・咳、息切れ、息苦しさ、咽頭痛などの風邪症状がある。
- ③ だるさ(倦怠感)がある。
- ④ 嗅覚や味覚の異常がある。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症陽性者と判定された者との濃厚接触がある。
あるいは濃厚接触者の疑いがある。
- ⑥ 同居家族や身近な知人に感染者、あるいは疑われる方がいる。
- ⑦ 過去14日以内に政府から入国制限、入国観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在任者との濃厚接触がある。

◎大会の2週間前以降、下記の対象になる(あるいは疑われる)場合は、チームの責任者から主催者に必ず連絡をしてください。

① チーム内の選手・スタッフから体調不良者が出た場合

→大会開催日から4日前以降に発熱症状があった者は大会の出場をお断りします。

★大会の会場入場時に発熱などの体調不良が検温などで確認された場合も同じ扱いとします。

→「体調不良者」の入場はお断りします。医療機関や移動手段などは、各チームでの対応をお願いします。

→体調不良者の発症日から遡って48時間以内にチームの活動および同一の行動があった場合、状況を確認後、チームに対しても大会参加辞退を勧告する場合があります。

★入場の際に、登録選手で欠員が出ている場合は事情を確認させていただきます。

② チーム内の選手・スタッフから陽性者が出た場合

★大会会期中にコロナ感染症陽性者が出た場合、コロナ対策本部にてその後の大会継続の可否を協議・決定します。(※ 本ガイドライン(注釈)においてのコロナ対策本部とは、大会毎に主管者が感染対策責任者(担当者)を設置するものであり、感染防止対策上の対応を実施するものとする。

③ チーム内の選手・スタッフから濃厚接触者およびその疑いがある場合**「確認事項」**

感染防止対策上の事前「健康チェックリスト」および各会場への提出資料(利用者名簿等)は、ガイドラインに則り実施してください。なお、HBAの「健康チェックリスト」等の様式は、HBAホームページにアップされていますので、以下のURLからアクセスし、ダウンロードしてご利用下さい。

<https://hokkaido.japanbasketball.jp/category/all-news/general/>